

この度の東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

今年度第1号のメールマガジンをお届けします。受験を控えた中学生へ県立高等学校の魅力ある取組など有意義な情報をお伝えしますので、ご活用ください。

- 2 高校の特色ある取組
- 3 学校紹介スペシャル
- 4 コラム

については各高等学校からの原稿を掲載しています。

なお、県立高等学校についての情報は、以下のホームページを御覧ください。

県立学校「公立高校ホームページ」

⇒ <http://www.pref.miyagi.jp/kyouiku/school/koukou.htm>

■ もくじ ■

- 1 平成24年度入試に向けた公立高校情報の提供について
 - (1) 地区別公立高校合同説明会の開催
 - (2) 公立高校オープンキャンパス（学校説明会）の開催
 - (3) 公立高校ガイドブックの掲載
 - (4) 公立高校文化祭日程一覧
- 2 高校の特色ある取組
 - (1) 仙台二華高等学校
＜仙台二華の学びは、「豊かな体験活動」×「実績ある学習指導」＞
 - (2) 中新田高等学校
＜勉学と行事・部活動で高校生活を思いっきり充実させよう！！＞
 - (3) 涌谷高等学校
＜「涌高ふれあい隊」と更に進化・開花するボランティア活動＞
- 3 学校紹介スペシャル
 - (1) 宮城第一高等学校
＜自主・自律＞
- 4 コラム
 - (1) 田尻さくら高等学校
＜1期生として過ごした3年間＞
- 5 編集後記

■ 1 平成24年度入試に向けた公立高校情報の提供について ■

メールマガジン以外にも、公立高校のさまざまな情報を提供していきます。

□ 地区別合同説明会の開催

各地区内のすべての公立高校が参加して、地区別合同説明会が開催されます。説明会では、参加校が学校の教育内容や特色ある取組について15分程度説明し、その後5分程度の質疑の時間が設けられます。また、ほとんどの会場で、学校ごとの個別質問コーナーも設置されます。

平成25年春の公立高校入試から始まる新しい入試制度についての説明や質問コーナーもあります。

各会場の開催日と開催会場は次のように予定されております。

◇仙南会場	7月 2日(土)	大河原合同庁舎
◇仙台会場	7月 3日(日)	仙台二華高等学校
◇大崎会場	7月 9日(土)	古川高等学校
◇登米会場	7月 2日(土)	佐沼高等学校
◇栗原会場	7月10日(日)	築館高等学校
◇石巻会場	6月18日(土)	石巻高等学校
◇本吉会場	7月16日(土)	気仙沼高等学校

地区ごとの開催時間や学校の説明時間などは、5月末に各中学校へお知らせします。

6月号のメールマガジンでも紹介しますが、高校教育課のホームページにも掲載しますので、しばらくお待ちください。

事前の申込は必要ありませんので、中学生の皆さん、保護者の皆様の多くのご来場をお待ちしております！

□ 公立高校オープンキャンパス（学校説明会）の開催

今年度も夏休みを中心に、各高校においてオープンキャンパス（学校説明会・一日体験入学）が開催されます。教育内容の詳しい説明や施設見学、さらには模擬授業や部活動体験など、各学校が工夫を凝らしたプログラムを準備しています。

一つの学校に限らず、多くの学校のオープンキャンパスに、ぜひご参加ください。

高校ごとの開催日時や実施内容、申込方法などは、5月末に各学校へお知らせする予定です。高校によっては、パソコンや携帯電話からも申込が可能です。

くわしくは高校教育課のホームページに掲載しますので、しばらくお待ちください。

□ 公立高校ガイドブックの掲載

これまで作られてきたガイドブックの内容をリニューアルして、新しいガイドブックを作成します。

学校の特色や進路情報だけでなく、入試情報や行事などへの取組み風景を写した写真も多く掲載し、受験生にとって有益な情報が満載です。7月中旬に高校教育課のホームページに掲載する予定ですので、ぜひ楽しみにお待ちください。

□ 公立高校文化祭日程一覧

夏から秋にかけて、今年も高校の文化祭が開催されます。生徒が中心となって、文化部のステージ発表や展示発表、模擬店の開催など、各学校とも趣向を凝らしたイベントが行われます。高校生の校内での活動を知る絶好の機会です。

5月末には、高校教育課のホームページ上に、今年度の各高校の文化祭の開催日時を掲載しますので、ぜひ訪れてみてください。

■ 2 高校の特色ある取組 ■

宮城県の高等学校の特色ある取組についての情報を紹介するコーナーです。

□ 仙台二華高等学校

＜仙台二華の学びは、「豊かな体験活動」×「実績ある学習指導」＞

21世紀を担う人材とは、地球的視野を持って主体的に思索を深め、他者とかかわりながら問題解決に取り組める人間です。仙台二華では、「地球環境」をメインテーマに設定し、それを構成する人間、社会、自然、生命について体験的かつ探究的に学んでいきます。社会科学分野の「IS（インターナショナルスタディ）」では主に国際理解・国際協力を学び、自然科学分野の「SR（サイエンティフィックリサーチ）」では野外巡検や探究の仕方を学ぶゼミを体験します。そして将来の生き方や進路について考える「CS（キャリアスタディ）」があり、これら3領域の学習体験をとおして自ら学び、考え、主張し、行動できる力を育成します。また、本校はユネスコ・スクールにも指定されており、国際的な視野を広げ、世界で活躍できる人材を育成するために、海外研修旅行や海外姉妹校交流（語学研修）などの国際理解教育を進めています。

本校の取組を紹介した「IS & SR ガイド」を仙台二華のホームページに掲載しております。ご覧ください。

→＜ホームページはこちら＞ <http://www.nika.myswan.ne.jp/>

□ 中新田高等学校

＜勉学と行事・部活動で高校生活を思いっきり充実させよう！！＞

中新田高校は、周囲を豊かな自然環境に恵まれ、かつ国内有数の音楽ホールであるバッハホールを持った加美町に位置し、そうした環境・風土のもと、学習に、行事に、部活動にとバランスのとれた教育活動を展開しています。これまでに6000名以上の卒業生を送り出し、地元のみならず県内外の幅広い分野で活躍し、厚い信頼と高い評価を得ています。平成21年度から普通科3学級（2コース制）に改編し、これまで以上に進学や就職指導を充実させ、地域に根ざした教育を実践しています。

本校は平成19・20年度に「個性かがやく高校づくり」、21年度に「大学の

教育力を活用した教員研修の実践的調査研究」という県の事業の指定を受け、宮城教育大学と連携しながら、教員の授業力向上を目指した研究実践や、生徒の進路意識の高揚を図る取組を行ってきました。このような校内研究の蓄積を基盤として、22年度からは以下のような新たな研究実践に取り組んでいます。

①校内研究テーマ「進路実現をめざして努力する生徒の育成～『自己表現する力』（書く力・話す力）の養成を中心に～」(継続研究で今年度は2年目)

上記テーマを掲げ、全教員が一致して、授業の様々な場面において、さらには特に総合的な学習の時間等において、生徒の自己表現力の養成に努め、一人ひとりの進路実現へと繋げていきます。

②高校の学習へのスムーズな移行を図るための様々な取組

本校では、ここ数年、近隣中学校への授業見学を実施し、中学校の学習(指導)の実態把握に努め、新入生が高校の授業にスムーズに入っていけるように授業の内容や進度に改善を加えています。また、英数における習熟度別授業を実施し、さらには学習オリエンテーションやホームルーム合宿(平成23年度は震災のため実施できず)等をとおしてきめ細やかな学習指導を行っています。

詳しくは本校ホームページをご覧ください。

→<ホームページはこちら> <http://www.nakani-h.myswan.ne.jp/>

□ 涌谷高等学校

| <「涌高ふれあい隊」と更に進化・開花するボランティア活動>

涌谷高校は生徒会活動がとても盛んです。「涌高ふれあい隊」は涌谷高校生徒会を中心としたボランティア活動組織で、19年度には「涌高ふれあい隊」の活動が全国表彰を受けています。「涌高ふれあい隊」は昨年度も涌谷町内の清掃奉仕作業、仙台・宮城【伊達な旅】キャンペーンでの涌谷町観光PR活動など多方面で活躍しました。中でも2月に地元涌谷で行われた「食の町民まつり」では、涌谷産のほうれん草を使ったマフィン(焼き菓子)をあらかじめ500個作り、会場で提供してまつりを盛り上げました。来場した方々から「おいしい」と大好評を得ました。

このような活動を受けて、22年度からは「ボランティア活動」を学校設定科目の単位として認める制度が始まりました。昨年度は全校生徒約460名中、120名が自発的・積極的に活動し、申請された活動は述べ280回、1500時間を超えました。ボランティア活動は生徒会から全校生徒へ広がりつつあります。

今年の生徒会スローガンは「Step by Step 涌高」です。涌谷高校では生徒が学習に、部活動に、そして生徒会活動に精力的に取り組む、進路達成に向けても着実に努力を続けています。涌谷高校は「進化」しています。

→<ホームページはこちら> <http://www.wakuya-h.myswan.ne.jp/>

■ 3 学校紹介スペシャル ■

高等学校の特色ある取組を含めて学校の取組全体をくわしく紹介するスペシャルコーナーです。

□ 宮城第一高等学校

| <自主・自律>

◇在校生が語る「宮城一高」の魅力は？・・・（H22生徒意識調査より）

- ①自主自律の精神のもと、自由でありながら責任のある行動をとる。
- ②志が高く、勉強・部活・行事に全力で取り組む。
- ③個性豊かで積極的な生徒が多く、お互いを認め合う。

◇学校説明会に参加した中学生の印象は？・・・（H22参加者より）

- ①勉強ばかりでなく、部活や行事が活発そうだ。
- ②まじめだけでなく、明るく楽しそうだ。
- ③予想より自由で、のびのびしていた。

◇「宮城一高」の特色は？・・・（H22学校案内より）

- ①進学重視型の単位制高校であること
全国の難関大学や地元の国公立大学に、多くの生徒が進学しています。
進路志望に応じたきめ細かなカリキュラムが準備されています。
- ②普通科と理数科があること
普通科では2年、3年と選択科目が増え、個に応じた学習に対応しています。
理数科では理数系科目をより深く学習し、大学での専門教育につなげます。
- ③誇るべき伝統と校風をもっていること
114年の歴史をもつ屈指の伝統校で、各界で卒業生が活躍しています。
責任感に裏打ちされた自由な校風のもと、行事や部活動に打ち込んでいます。

◇自分で確かめたいときは？

【平成23年度第1回学校説明会】

日時：平成23年7月9日（土） 会場：宮城第一高校

※詳細は後日、ホームページに掲載します。

→<ホームページはこちら> <http://www.ichijo.myswan.ne.jp/>

■ 4 コラム ■

高等学校の校長先生、一般の先生、生徒代表などが、「我が校」に対する想い、最近の話題などについて語ります。その高校の新しい魅力が発見できるコーナーです。

□ 田尻さくら高等学校 第1回卒業生代表 遠藤恭平

| <1期生として過ごした3年間>

新設された田尻さくら高校の1期生として過ごした3年間は、あっという間に過ぎていった気がします。僕は福祉の資格取得を目標に勉強してきました。その一方で、自治会役員として様々な行事の実行委員会に参加し、新しい学校づくりにも携わってきました。そのような高校生活の中で一番思い出に残っていることは、友達と過ごしてきた毎日です。何気ない会話や、一緒に昼食を食べたり行事に参加したりしたことなど、当たり前のような1日1日が、僕にとっての最高の思い出です。

また、僕が一番頑張ったことは、福祉の訪問介護員2級資格を取るための勉強です。実際の職場を体験した実習では、考えていたことと現場との違いを知りました。そして、自分が学んでいることの難しさと、考えるだけでなく行動することの大切さを実感しました。この実習があったからこそ、福祉への気持ちが深まり、その現

場で働きたいと強く思うようになりました。

こうした僕にとってかけがえのない時間を過ごせたのも、先生方をはじめとして、いつも支えてくれた友達や家族、地域の方々のおかげです。本当に感謝しています。卒業後は皆それぞれの進路に進みます。僕も4月からは社会人の一人として就職します。これから更に多くの人とかかわることになりますが、その出会いを大切に自分で自分を高めながら立派な人間になりたいと思っています。

→＜ホームページはこちら＞ <http://www.tajiri-hs.myswan.ne.jp/indexsakura.html>

■ 5 編集後記 ■

今年度初めての「高校教育課 情報メール」第22号をお届けします。

中学3年生の皆さんは、震災後の落ち着かない日々が続く中、来春の高校入試へ向けた準備を始めなければならず、大変な毎日を送っていくことになると思います。震災に負けず、自分たちの力で10年後、20年後のみやぎの復興、発展を支えるんだという大きな夢と高い志を持ち、自分の目指すべき道をさがして欲しいと思います。高校教育課では、そのような中学生の皆さんの夢の実現のために、県立高校のホットな情報を提供していきたいと考えております。

今年度から配信回数を増やし、5月から12月まで毎月配信いたしますので、「高校教育課 情報メール」をよろしくお願ひします！

高校教育課 情報メール（メールマガジン）

○発行：宮城県教育庁高校教育課 〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8-1
TEL：022-211-3626 / FAX：022-211-3696
